

建設部会長報告

名 称 秋田市議会「建設産業を考える議員の会」との意見交換会

日 時 2024年11月26日（火） 16：30～17：30

場 所 アキタパークホテル

出席者 部会員 15名

議 員 10名

内 容 (1) 秋田市への要望について

(2) 意見交換

※終了後、懇親会を開催



【2024年度秋田市への要望 説明】

- 11月22日に秋田市へ提出した当部会からの以下要望3項目を説明し、後押しをいただくよう要請。
 - ①公共事業予算の安定的・持続的な確保と災害復旧工事の平準化
 - ②秋田市卸売市場再整備の地元企業への発注
 - ③川反の空き家・空きビル所有者意向調査（新規要望項目）

【要望に対する市議の主な意見】

- ①公共事業予算の安定的・持続的な確保と災害復旧工事の平準化について
 - 発注時期の平準化を図るといのが、国・県・市との事業が重ならないようにすればよいという理解で良いか。激甚災害の復旧工事は長期間に渡ることが多いため、時期をずらし調整し発注を出すというのは難しいと感じている。

②秋田市卸売市場再整備の地元企業への発注

- 地元企業の参入機会拡大については、引き続き要請する。

③川反の空き家・空きビル所有者意向調査（新規要望項目）

- 川反の空き家・空きビルの解消は非常に難しい問題であるが、何とかしなければならないという気持ちは議員側も同じである。
- 川反を残す努力を行政としても考えるべき。インバウンド等で来県する方が、日中の川反を見て落胆することも多い。老朽化に対しては早急に取り組まなければイメージダウンにつながるため、今後も働きかけていきたい。
- 今年、空き家関連の部署が防災安全対策課から都市整備部住宅整備課に移管されたが、特定空き家の指定案件は0件であり、都市整備部に対してスピード感を持って取り組むよう提言をする必要がある。